

今回は、“十二指腸乳頭部癌—縮小手術をめざして”と題して特集を組んだ。十二指腸乳頭部癌を歴史的にみると、序説にもあるように前回の1988年の特集号に比べて種々の面で進歩している。診断面では、EUS, IDUS, CT, MRCPなどの新しい手法が導入され、外科的な手術にしてもQOLを考慮した幽門輪温存脾頭十二指腸切除術が普及し、縮小手術として乳頭局所切除や内視鏡的切除が検討されるようになったことがわかる。またOddi筋内にとどまる癌の予後が良いという成績も揃ってきた。しかしながら実際の画像診断面をみると、新しい手法の導入にもかかわらず、術前に早期の癌の浸潤範囲が確実に診断されているとは言えないのが現状である。今回の主題である縮小手術、特に乳頭局所切除あるいは内視鏡的切除をめざすためには、今後種々の手法を用

いた正確な術前診断をめざすとともに、食道癌と同様にどのようにして症状の出ない早期の症例を拾い上げるかという問題が残されている。病理としても遺伝子を含むいろいろな手法による生検診断精度の向上や、肉眼型を含む、より詳細な症例の分析とともに、細胞診などを加味した、より簡便で正確な診断手法の開発が必要と思われる。管と実質臓器の両面を持つ乳頭部癌の診断はまだまだ発展途上にある分野と言える。本特集は、消化管の画像診断を主とする本誌の特集としてはまれな特集号である。このような主題を取り上げたことは、画像診断手法の進歩により、消化管の診断でも内視鏡やX線のみならずEUSなどの手法が取り入れられている現在、本誌も、より積極的に新手法を取り入れた特集を組むようになっていく現れであるとも思える。

胃と腸

3月号(第32巻・第4号)予告

発売予定 3月25日
定価 2,163円(税込)

主題／大腸腺腫症—最近の知見

序説	大腸腺腫症—最近の知見……………東大・1外	武藤 徹一郎
主題	大腸腺腫症—最近の知見……………癌研・内科	小泉 浩一・他
	長期経過からみた大腸病変の取り扱い……………国立がんセンター・放射線診断部	山城 正明・他
	長期経過からみた胃・十二指腸病変の取り扱い……………川崎医大・内科	飯田 三雄・他
	長期経過からみたデスモイド腫瘍の取り扱い……………浜松医大・2外	馬場 正三・他
	FAPの外科的治療—予後からみた手術方針……………兵庫医大・2外	宇都宮譲二・他
	家族性大腸腺腫症に合併した十二指腸乳頭部病変の局所手術……………東京医歯大・疾患遺伝子実験センター	岩間 毅夫・他
	APC遺伝子……………国立大阪病院・外科	西庄 勇・他
主題研究	大腸腺腫症における陥凹型腫瘍……………秋田日赤・胃腸センター	工藤 進英・他
主題症例	Vater乳頭部癌、S状結腸癌を伴ったFAP(Gardner症候群)の1例……………東大・1外	正木 忠彦・他
	胃・十二指腸多発腺腫および十二指腸乳頭部癌を契機に発見	
	されたGardner症候群の1例……………済生会熊本病院・消化器科	江上りのり子・他
	胃・十二指腸に早期癌を認めた家族性大腸腺腫症の1例……………川崎医大・内科	鴨井 隆一・他
	脾炎を来した十二指腸乳頭部癌合併例……………癌研・内科	甲斐 俊吉・他
	家族性大腸腺腫症に伴う甲状腺癌の1例……………東京医歯大・2外	吉永 圭吾・他
今月の症例	狭窄型虚血性大腸炎の手術例……………北里大東病院・内科	小林 清典・他
リフレッシュ講座	〈食道検査・治療の基本③〉食道内視鏡検査の基本……………都立駒込病院・外科	吉田 操

胃と腸 (第32巻 第2号)

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802

E-mail: itocyo @ nna.so-net.or.jp

1997年2月25日発行(毎月25日発行)

1部定価(本体2,100円+消費税)(配送料124円)

1997年年ざめ予約購読料29,600円

(増刊号4,400円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 3814-5771

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1997, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。
- **R** <日本複写権センター委託出版物・特別扱い>
- 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複写される場合は、そのつど事前に日本複写権センター(03-3401-2382)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.so-net.or.jp/medipro/igak/igakjhom.htm>
(担当) 棚兼・小松原・湯原・長谷川